

2019年4月22日

報道関係各位

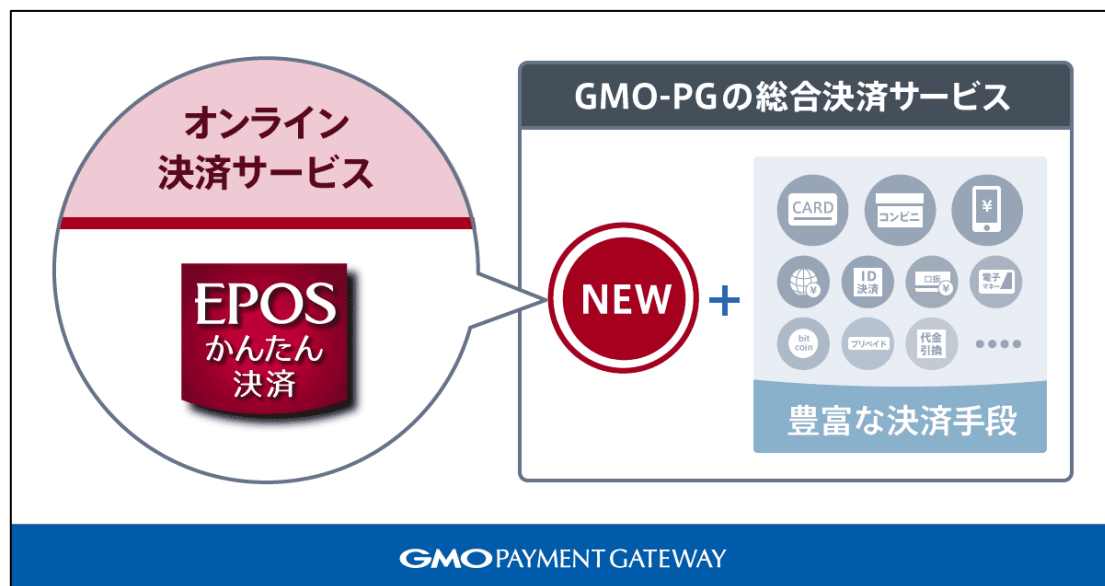
GMO ペイメントゲートウェイ株式会社

## GMO-PG の総合決済サービスに「エポスかんたん決済」を追加 ～5/20（月）から提供開始～

GMO インターネットグループにおいて、総合的な決済関連サービス及び金融関連サービスを展開する GMO ペイメントゲートウェイ株式会社（東証一部：証券コード 3769、代表取締役社長：相浦 一成 以下、GMO-PG）は、総合決済サービス「PG マルチペイメントサービス」に、株式会社エポスカード（取締役社長：斎藤 義則 以下、エポスカード）のオンライン決済サービス「エポスかんたん決済」を追加し、2019年5月20日（月）より提供開始いたします。

「エポスかんたん決済」は、エポスカードの提供する「エポス Net」に登録されているカード情報等で決済ができる ID 決済サービスです。EC 事業者は、「PG マルチペイメントサービス」をご利用いただくことで、「エポスかんたん決済」を他の多様な決済手段と合わせて、一括して EC サイトに導入・管理することが可能となります<sup>(※1)</sup>。

(※1) 「エポスかんたん決済」のご利用には、別途エポスカードとの契約が必要になります。



### 【背景と概要】

昨今の EC サイトでは、利用者へ提供している決済手段が多岐に渡っております。その理由の一つに、購入時に利用者の使いたい決済手段が無い場合、購入を取り止め離脱してしまう恐れがあるという点があります。そのため GMO-PG では、EC 事業者が様々な決済手段を個別に導入する手間を省き、一括で必要な決済手段を導入できる総合決済サービス「PG マルチペイメントサービス」を提供しています。

この度、GMO-PG は、利用者のニーズに応えた幅広い決済手段を EC 事業者に導入していただけるよう、「PG マルチペイメントサービス」に「エポスかんたん決済」を追加し、2019年5月20日（月）より提供することといたしました。

これにより「PG マルチペイメントサービス」をご利用する EC 事業者は、クレジットカード決済やコンビニ決済など様々な決済手段の中の一つとして「エポスかんたん決済」も選択でき、他の決済手段と合わせて一括で導入・管理が可能となります。

利用者は、「エポス Net」のアカウントで支払いが可能になるため、新しくカード番号等を入力する手間がなくなり、注文から決済までストレスなく完了することができます。

### 【「エポスカんたん決済」について】

「エポスカんたん決済」は、エポスカードが提供する、エポスカード会員専用サイト「エポス Net」に登録している情報を用いて決済ができるサービスです。利用者は、EC サイトでの購入時に決済手段として「エポスカんたん決済」を選択し、自身の「エポス Net」ログイン時のエポス Net ID・パスワードを入力することで、決済を完了することができます。また、エポスポイントを使って決済をすることも可能です。

676 万人（2018 年 12 月末現在）のエポスカード会員のほか、エポスカード非会員であっても、web 上でエポスカードをお申し込みいただき、即日発行されるエポス Net ID を使用して、当日から「エポスカんたん決済」をご利用いただけます<sup>(※2)</sup>。

(※2) クレジットカードは後日、本審査の承認後にエポスカードより郵送されます。

### 【「PG マルチペイメントサービス」について】

「PG マルチペイメントサービス」は、クレジットカード決済をはじめ、以下の様々な決済手段を一括して提供する総合決済サービスです。複数の決済手段や機能を一つの管理画面で一元管理できるだけでなく、決済手段ごとの締め日や入金日が統一できるため<sup>(※3)</sup>、入出金管理の手間も軽減できます。

#### <「PG マルチペイメントサービス」の主要な決済手段>

クレジットカード決済、コンビニ決済、キャリア決済、電子マネー決済、代引決済、口座振替サービス、PayPal 決済、LINE Pay 決済、多通貨クレジットカード決済、ビットコイン決済、Apple Pay、Google Pay 決済サービス、払込票決済、PAYSLE 決済、エポスカんたん決済 など

(※3) 決済手段により入金形態が異なります。

### 【GMO ペイメントゲートウェイ株式会社について】

GMO-PG は、ネットショップなどのオンライン事業者、NHK、国税庁や東京都等の公的機関など 11 万 2,341 店舗（GMO-PG グループ 2018 年 12 月末現在）の加盟店に、総合的な決済関連サービス及び金融関連サービスを提供しています。決済サービスを中心に、加盟店の成長に資する付加価値サービスを提供し、年間決済処理金額は 3 兆円を超えています。

決済業界のリーディングカンパニーとして、日本のキャッシュレス化に貢献するべく、金融機関向けのソリューション提供、後払い決済・レンディングといった Fintech サービスの提供、IoT をはじめとする対面分野での決済事業など事業領域を拡大しています。また、海外での決済・金融関連サービスの提供、海外企業との資本業務提携などグローバル展開も進めています。

GMO-PG は、今後も新たなイノベーションを牽引し、安全性が高く便利な決済プロセスのインフラになることを目指してまいります。

### 【関連 URL】

- ・GMO-PG コーポレートサイト URL : <https://corp.gmo-pg.com/>
- ・GMO-PG サービスサイト URL : <https://www.gmo-pg.com/>

以上

**【報道関係お問い合わせ先】**

- GMO ペイメントゲートウェイ株式会社  
企業価値創造戦略 統括本部  
TEL : 03-3464-0182 FAX : 03-3464-2387  
E-mail : pr@gmo-pg.com

**【サービスに関するお問い合わせ先】**

- GMO ペイメントゲートウェイ株式会社  
イノベーション・パートナーズ本部  
TEL : 03-3464-2323 FAX : 03-3464-2477  
E-mail : info@gmo-pg.com

- GMO インターネット株式会社  
グループ広報・IR 部 石井  
TEL : 03-5456-2695 E-mail : pr@gmo.jp

**【GMO ペイメントゲートウェイ株式会社】(URL : <https://corp.gmo-pg.com/> )**

会 社 名	GMO ペイメントゲートウェイ株式会社 (東証第一部 証券コード : 3769)
所 在 地	東京都渋谷区道玄坂1丁目14番6号 ヒューマックス渋谷ビル
代 表 者	代表取締役社長 相浦 一成
事 業 内 容	■総合的な決済関連サービス及び金融関連サービス
資 本 金	47億12百万円

**【GMO インターネット株式会社】(URL : <https://www.gmo.jp/> )**

会 社 名	GMO インターネット株式会社 (東証第一部 証券コード : 9449)				
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町26番1号 セルリアンタワー				
代 表 者	代表取締役会長兼社長・グループ代表 熊谷 正寿				
事 業 内 容	<table border="0"> <tr> <td>■インターネットインフラ事業</td> <td>■インターネット広告・メディア事業</td> </tr> <tr> <td>■インターネット金融事業</td> <td>■仮想通貨事業</td> </tr> </table>	■インターネットインフラ事業	■インターネット広告・メディア事業	■インターネット金融事業	■仮想通貨事業
■インターネットインフラ事業	■インターネット広告・メディア事業				
■インターネット金融事業	■仮想通貨事業				
資 本 金	50億円				

Copyright (C) 2019 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.